

令和7年度版 小郡市立 立石中学校

家庭学習の手引き



1. はじめに	P. 1
2. 家庭学習のねらい	P. 2
3. 家庭学習について	P. 2
4. 家庭学習のポイント	P. 3～4
5. めざせ！家庭学習の達人	P. 5～6
6. 家庭学習の例	P. 7
7. 家庭学習時間のめやす	P. 8
8. おわりに	P. 8

〔学校教育目標〕

郷土を愛し、自分で考え、自ら行動する生徒の育成

1 年 1 組 () 番 名 前 ()

1. はじめに ～ 家庭学習の大切さ ～

(1) 中学生の頃は . . .

中学・高校は、人生の中でも「思春期」といわれ、自我（自分は〇〇したい）が芽生える時期です。また、他者と自分を比較して客観的に物事をみたり、他人からどう見られているかがとても気になったりする頃であります。

また学習について言えば、小学生までは宿題をしていれば、ある程度学力が定着していたかもしれませんが。しかし、中学生になると自主的に学習に取り組む生徒と、そうでない生徒の間に学力の差が広がってきます。

そこで、時間をうまく活用して、部活動等と両立しながら家庭学習を計画的にできるよう、家庭でも励ましや支援が大切になります。

(2) 立石中の生徒に求められている力

- ①自分が立てた目標に向かって最後までやり抜く力
 - ②自分を振り返り、良かった点や問題点を見つける力
 - ③自分の考えを表現し、他者との意思疎通を図る力
- ※これらの力は「非認知能力」といいます。

(3) 家庭での3つの実践 ～ 小郡の子ども共育10の実践より ～

- ①規則正しい生活習慣をつけましょう。まず「早寝、早起き、朝ご飯」です。
- ②家庭での楽しいだんらんは、子どもたちにとって何よりも大切です。
- ③家庭での役割やルールを決めましょう。とくにスマートフォンについては、家庭でのルールを決め守るようご指導ください。

2. 家庭学習のねらい

立石中学校では、様々な取組を通して子どもたちの学力の向上を図っています。
また家庭との連携を進めることにより、その効果を何倍にも高めたいと考えています。
つきましては、家庭学習を通して、子どもたちが「自ら学ぶ習慣」を身につけるよう、
家庭でもご協力いただければ幸いです。

3. 家庭学習（6月期末考査におけた取組）について

6月に行われる期末考査におけた家庭学習の計画づくりにつきましては、
(5月になりましたら) 以下のように生徒に説明する予定です。

(1) 期末考査におけて、右下のような家庭学習の計画表を作ります。

- ①教科を1～2つ決めて目標点を決めよう！
- ②毎日勉強する目標時間を決めましょう！

【家庭学習計画表(例)】

(2) 家庭学習では、1日の終わりを振り返りましょう。

- ①計画通り(時間・目標)勉強できたか？
- ②睡眠と朝食は、しっかりとれたか？

※保護者の方にチェックしてもらいましょう。

(3) 期末考査前には、数学は宿題を出します。

- ①基礎・基本から出題しています。
- ②宿題の中から、期末考査に出題します。

※宿題には「確認チェック」の欄を設けています。

【宿題の例: 数学3学期】

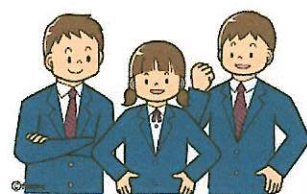
本校では、生徒自身がこの家庭学習手引きを活用しながら、テスト前以外にも毎日机に向かう習慣を身につけさせたいと考えています。

家庭学習が終わったら、次の日の準備をするように伝えております。

かていがくしゅう 4. 家庭学習のポイント

(1) 家で勉強する時刻を決めておく。

まいにち おなじ 時刻 はじ
毎日なるべく同じ時刻に始めましょう。
それを続け、習慣になると勉強することが
楽になります。



けいかくひょう
計画表を
つく
作ろう！

(2) まず、サクセスシートで振り返る

じゅぎょう
授業の学習内容とポイントを、キーワード
(大切な言葉)を使ってまとめましょう。

サクセスシ
ートは、まいにち
毎日
記録しよう。

(3) 次に、「宿題」を済ませよう。

しゅくだい
宿題は、授業のやり直しになっています。
かたづ
片付けて、すっきりしましょう。

宿題で
やり直し！

(4) 時間に余裕があるときには、予習にもチャレンジ！

つぎ なら きょうかしょ よ
次に習うところの教科書を読むだけで
も、かなり効果があります。

よしゅう
予習を
しよう！



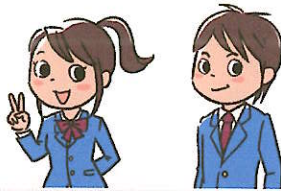
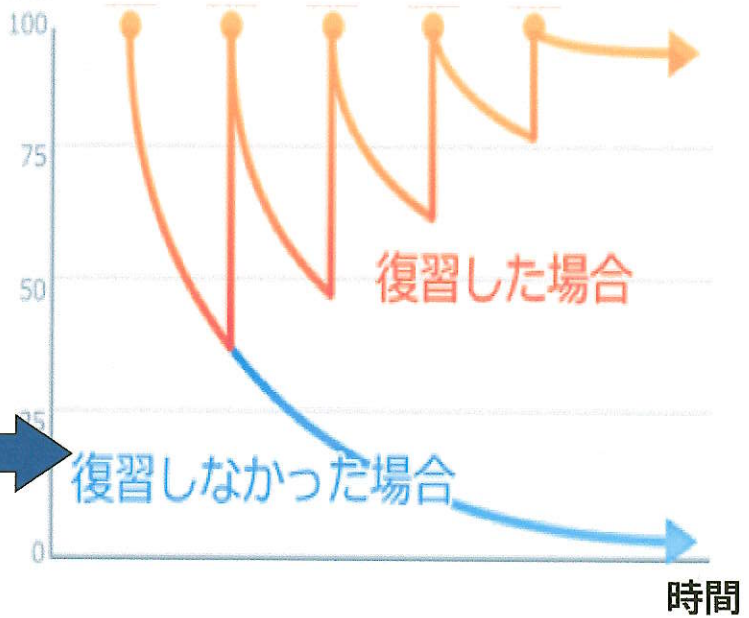
ふくしゅう
復習すると、
まな
学んだことが、
ちから
自分の
力になります。

ふくしゅう
復習しよう！

ふくしゅう
〇復習しないと、すぐ
わす
忘れちゃいます！

ていちゃくりつ
定着率

サクセスシート・家庭学習



よしゅう
予習をすると、
たの
授業が
楽しくなります。

よしゅう
予習をしよう！

ぎもん
〇疑問をもって、明日の
じゅぎょう
授業にのぞもう！

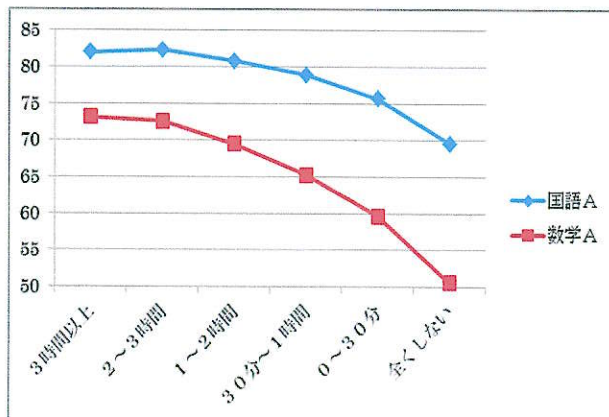
しゅうちゅう
家庭学習を続けると、集中して
学習できるようになります。

けいかくひょう つく
計画表を作ろう！

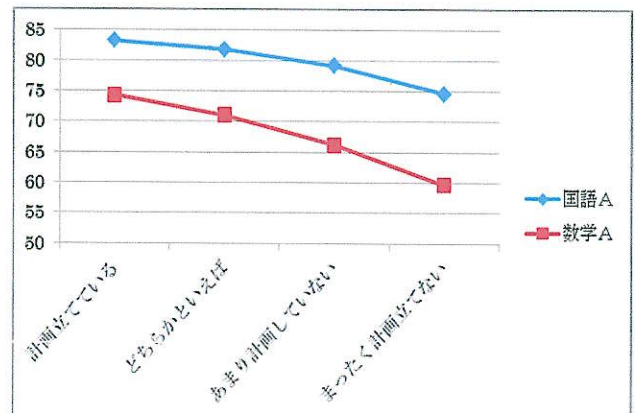
- 〇勉強時間を決める。
- 〇生活リズムを整える。
- 〇目標をもって努力する。

※全国学力・学習状況調査の結果にも出ています！

(1) 1日の家庭学習と学力



(2) 家庭学習の計画と学力



5. めざせ！ 家庭学習の達人！

達人になるための ^{しつもん} Q & A ～ 中学生の ^{ぎもん} 疑問に答えます！ ～

勉強する気になれない中学生の中には、「どうして勉強する必要があるの？」や、「勉強 ^{やく} 役 ^た に立つのかな？」という ^{ぎもん} 疑問をもつ人もいます。

そこで、そのよう疑問に立石中学校の先生たちが ^{こた} 答えます。

中学生の疑問（1）

テストの問題の ^{ぶんしょう} 文章 ^{りかい} がなかなか理解できません。



「問題を読んでも ^{い み} 意味が分からない」といいますが、 ^{じっさい} 実際には、問題を「見た」だけで、 ^{じゅうぶん} 十分「読んでいない」 ^{ばあい} 場合 ^{おお} が多いようです。

そこで必要なポイントは、文章は『 ^{からだ} 体 ^{あたま} と頭 ^{あたま} を使って読もう！』です。

①はっきり声に出して、 ^{さいてい} 最低 ^{おんどく} 3回は音読しよう。（体）

② ^{たいせつ} 読みながら大切な所はチェックしたり、書き出したりしよう。（頭）

中学生の疑問（2）

社会を学ぶと、 ^{やくだ} どんなことに役立つの？



社会科では、「なぜ、 ^{きゅうしゅうちほう} 九州地方は ^{かんこうぎょう} 観光業が ^{さか} 盛んなのか」「なぜ、 ^{とよとみひでよし} 豊臣秀吉は、 ^{けんち} 検地を行ったのか」「なぜ、 ^{さんけんぶんりつ} 三権分立の ^{しく} 仕組みが作られたのか」など、 ^{いと} 人の ^な 営みや考え方について学びます。そのことが、 ^{こんご} 今後私たちが生きていく ^{しゃかい} 社会をどのようなものにしていくのかへのヒントとなるはずです。

中学生の疑問 (3)



ほうていしき かんすう
毎日の生活で方程式や関数は、どんなことに
りよう 利用できるの？ たす ひく じゅうぶん
＋や－ができれば十分かな
+

たと かんげん じょうほう しょうらい よそう
例えば関数の単元では、自分が読みとった情報をもとに将来のことを予想し
計画を立て、じゅんび 準備できる力をつけています。

このとき、必要なきそ 基礎・基本の1つが、ていねい はや せいかく
丁寧に速く正確に計算する力です。

中学生の疑問 (4)

おぼ わす
英単語を覚えても、すぐに忘れてしまっって…。

しょうらい ひつよう
英語は、将来どんな時に必要になってきますか？



かんこう かいがい
福岡でも、観光やビジネスの面でアジアを中心とした海外の人たちとの
こうりゅう 交流について、ニュースでよく見かけるようになりました。

また、日本で学んだり したら 働いたりする海外の人たちもふ 増えてきています。

そんなとき英語は、私たちが海外の人たちと じょうほう 情報や考えを伝えあうために大切な
しゅだん 手段の1つとなります。

インターネットなどの じょうほうつうしん 情報通信は、こんごいつそうふきゅう
今後一層普及し、

私たちの生活になくてはならないものとなるでしょう。

あせらず、こつこつ 家庭学習を続けてみて下さい。



6. 家庭学習の例^{れい} ～サクセスシートを使って～

サクセスシート「^{がくしゅうないよう}学習内容とポイント、キーワード」には、学習内容をキーワードを使って文章を作りましょう。文章には、授業中にあなたの^{いけん}意見・^{かんそう}感想（感じたことや気づいたこと）を書き^{くわ}加えると、さらに^{こうかてき}効果的（^{きおく}記憶に^{なが}長く^{のこ}残る）です。

I 時間目	英語
学習内容とポイント、キーワード	
英語の授業で、日本とニュージーランドの ^{ちようしよく} 朝食メニューの ^{ちが} 違いを学びました。	
家庭学習で、 ^{ほか} 他の ^{しら} 国も調べてみたいです。	

さらに、家庭学習で次のように深めることもできますよ。

^{えいご}英語の^{じゅぎよう}授業で、^{さまざま}様々な^{こく}国によって^{しょくじ}食事が^{ちが}違うことを知りました。

^{きようかしよ}教科書の中に、^{なか}朝^{ちようしよく}食について^{しょうかい}紹介する^{しゃしん}写真が載っていたので、^{きようみ}興味を持ち、

^{ていばん}フィリピンの定番の朝食メニューは、〇〇（おかず）、ガーリックライス（シナガック）、^{たまご}卵（イトログ）のセットで、〇〇シログと呼ばれるそうです。

そこで、家で作ってみたら、家族にも^{こうひよう}好評でしたので、スマホで撮ってみました。



家庭学習で気づいたこと

なんと、英語の学習から、^{ちようり}朝食を調理することになりました。

まるで家庭科の「^{かていか}調理^{じっしゅう}実習」みたいで、とても楽しかったです。学校の授業っ

て、^{ほか}いろいろと^{きようか}他の教科にもつながっているかもしれないなと思いました。

7. 家庭学習時間のめやす

1年生 **60分**

2年生 **90分**

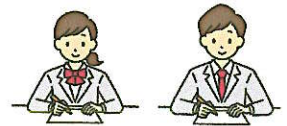
3年生 **120分**

8. おわりに・・・ ～ 保護者の皆様へ ～

(1) 家庭でルールづくり

本日を機会に、生徒と保護者の皆様で、家庭学習をふくめた【生活ルール（スマートフォン^{きかい}の使い方を含む）】を話し合っていたいただければと思います。

そして決められたルールが守れたら、ぜひお子さまをほめ、認めてあげてください。また、お子様の家庭学習の様子^{ようす}につきましては、サクセスシート^{かつよう}を活用しておりますので、折に触れてご覧^{らん}いただければと思います。



(2) みとめて（ほめて）伸ばす

人はだれでも、誉められるとうれしいものです。この気持ちは、子どもたちの自尊心^{じそんかんじょう}（自分が好きだ）や学習意欲^{がくしゅういよく}（努力してみよう）を高めます。

なお、【ほめ上手】になるポイント例は以下の通りです。

- ① 日ごろから良^よさを見つける
- ② 良かった点は、**具体的に**ほめる
- ③ ほめる**タイミング**を逃^{のが}さない
- ④ 結果だけでなく、**過程**を大切にする

(3) 家庭で「生活ルール」を話し合おう！

わが家のルールは、